

計量分析からみる家族変動 近年の日本社会における格差・意識・ライフコース

日本の家族構造 — 変化・連続性・地域性

加藤彰彦 (明治大学)

家族意識の変容

西野理子 (東洋大学)

既婚女性の就業パターンとワーク・ライフ・バランス

鈴木富美子 (淑徳大学)

非標準型家族とその経験

稲葉昭英 (首都大学東京)

司会： 田中重人 (東北大学)

2010年10月17日 (日) 9:30 - 12:30

東北大学片平キャンパス (仙台市青葉区片平2-1-1)

エクステンション教育研究棟 3階 302講義室

<http://www.sal.tohoku.ac.jp/~tsigeto/qfam/101017.html>

↓ Mobile

